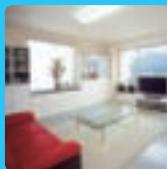


あなたと夢を、ごいっしょに。

PanaHome



第51期 ご報告

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

パナホーム株式会社

証券コード:1924



ブランド・スローガン

「あなたと夢を、ごいっしょに。」

これは、松下幸之助創業者の「お客様大事の心」を受け継ぐ当社の基本姿勢です。このスローガンのもと、お客様の住まいづくりの夢を実現していくことに取り組んでまいります。

目次

株主の皆様へ	01
社長インタビュー	03
戸建請負事業	05
資産活用事業	06
分譲事業	07
リフォーム事業	08
宿泊体験モデルハウス	09
環境への取り組み	10
財務情報	11
株式の状況	14
会社情報	15
株主情報	15
パナホームグループの主要な営業拠点・工場	17



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第51期のご報告をお届けするにあたり、平素のご支援に心より御礼申し上げます。

第51期(平成20年3月期)の業績の概況

当社グループは、経営体質強化を図るため、4工場を2工場へ集約再編、自社生産していた内装部材を松下グループからの調達へ変更、人員のスリム化という事業構造改革を実行しました。事業推進につきまして



は、政府が進めている200年住宅ビジョンに沿って、メンテナンスまで含めた長寿命住宅の供給や省エネ・CO₂削減を推進するため、生活快適エコライフ住宅を基本コンセプトと位置づけ、安全・安心、健康・快適、創エネ・省エネをテーマに、戸建請負事業、資産活用事業、分譲事業、リフォーム事業を展開いたしました。

こうした施策を講じたものの業界を取り巻く環境が大変厳しい状況で推移し、当期の連結売上高は前期比1.1%減の2,936億1千6百万円となりました。連結営業利益は、事業構造改革の効果などにより前期比4.7%増の87億5千7百万円、連結経常利益は、前期比0.2%減の94億2百万円、また、連結純損益は、事業構造改革費用として106億1千3百万円を特別損失として計上したため6億6百万円の損失となりました。なお、連結受注高は前期に比べて3.6%増の2,949億7千9百万円となりました。

今後の見通しについて

今後、住宅事業を取り巻く環境変化は激しく、より一層厳しくなっていくものと思われます。このような市場環境へ対応するため、人材の強化による生産性の向上や平準化の推進による合理化を実施し、徹底したコストダウンを推進することで、さらなる経営体質の強化に努めてまいります。一方、こうした経営環

境の変化を新たな機会と捉え、宿泊体験モデルハウスの本格稼働とともに、松下グループコラボとして、オール電化と最新松下設備を採用し、住宅業界の省エネ基準「CASBEE」の最高等級（Sランク）の取得を推進するなど、差別化の徹底による成長性確保に邁進してまいります。

これらの施策を着実に実行することにより、経営体質の強化と成長性確保を図るとともに、CSR（企業の社会的責任）をはじめ、コンプライアンスやリスクマネジメントに誠実に取り組むことにより、会社経営の透明性と健全性を確保し、継続的な企業価値向上に努めてまいります。また、お客様第一のCS活動で「家をつくるならパナホーム」と言われる企業を目指し、「住まいとくらしの総合産業」の実現に向け、邁進してまいります。

株主の皆様には、なにとぞ今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長

上田 勉

お客様の夢をご一緒かなえるために、パナホームは「こだわり」をもって家づくりをしています。



Q ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック2007で「ソーナ・シリーズ」が特別賞を受賞されましたが、御社の省エネルギー住宅に対するこだわりを評価された結果であると思います。このこだわりについてお聞かせください。

A パナホームは本体の優れた断熱性能、松下グループの高い省エネルギー性を実現する設備機器を導入しています。例えば、IHクッキングヒーターや「エコキュート」といったオール電化の設備によって、年間の光熱費を大幅に節約することが可能になります。また、地球環境に対しては1棟当たり年間2トンのCO₂排出量の削減が可能です。

このようにパナホームは人と地球にやさしいエコライフ住宅を提供しています。それを評価していただいたことが、今回の受賞につながったのだと思います。

Q 宿泊体験モデルハウスを増やされていますが、宿泊体験に対するこだわりについてお聞かせください。

A 車では試乗がありますし、服だと試着があるように、やはり自分で体験し、見て、触れて、納得していただくことが必要であると思います。

金額的にも高額であり、長年過ごす家だからこそ、是非住み心地を体験し、実感していただきたいと思います。そこで今年度中に宿泊体験モデルハウスを全国に100棟は開設したいと考えています。これらのモデルハウスは、松下グループの最新の設備や家電製品を設置しており、お客様に体感していただくことを目的としています。

Q 松下グループとしてのこだわりについてお聞かせください。

A 松下グループの会社ということで、お客様からの大きな信頼を得ることができています。松下グループへの信頼のイメージが、パナホームに対する安心へとつながっているのです。

パナホームには松下グループの最新の製品を設置し、家を丸ごと松下ブランドとして、他社との差別化を図ることができます。最新の設備により、光熱費の節約などお財布にもやさしく、地球環境にもやさしい、快適な空間を提供することが可能となります。



また、当社では展示場や情報館など、お客様から直接ご意見を伺う機会がたくさんあります。このご意見を松下グループの商品開発に反映していけるような体制をとっていくことにより、松下グループ全体がお客様のニーズに合った商品を提供していけるようになれば、と考えています。

Q 環境へのこだわりについてお聞かせください。

A 前述のとおり、パナホームは人と地球にやさしい住宅を提供しています。商品開発から生産・施工、そしてアフターサービスまで、事業活動のあらゆる場面において環境負荷の低減を推進することが、これからの企業の大きな責務と考えています。

建築には膨大な資源やエネルギーが必要なことから、安全で耐久性が高く、長持ちする住まいを造ることも、地球環境にとっては重要です。

パナホームは、すぐれた断熱性や気密性により、エネルギーロスを大幅に抑え、次世代省エネ基準もクリアしています。「エコライフ換気システム」は、自然の力を活用して室内の空気をきれいに保つ仕組みです。「ソーラー発電システム」では太陽光を利用して電気を作り出します。外壁には光触媒技術を駆使した「キラテックタイル」を使用し、タイルに汚れをつきにくくしています。また、汚れても雨で流れ落ちやすく、美しい外壁を保つことができます。さらに、排気ガスなどの有害汚染物質を分解するので、大気の浄化にも貢献します。

住宅業界には、「CASBEE」という建築物総合環境性能評価システムがあります。これは、建築物の環境性能を5段階(S、A、B+、B-、C)で評価する基準です。パナホームは標準仕様でAランクを取得できます。そこに庭などの外構造園による緑化率の向上や高効率エアコンなどの設置といった、松下グループとの連携でSランク取得を推進してまいります。

Q 最後に、今後の事業展開にあたり最も重視される点をお聞かせください。

A これまで、パナホームの「こだわり」についていろいろお話ししてきましたが、お客様の夢を実現するために一番大切なのは、やはり「お客様第一」のCS活動に尽きます。常にお客様の立場に立ち、お住まいになるご家族に末永く安心して暮らしていただくために、パナホームをお建ていただいた後も、リフォームや住み替えなどを通じて生涯満足をお届けする「住まいとくらしの総合産業」の実現を目指したいと考えています。



戸建請負事業については、“家事楽”ですてきな暮らしを提案する住まい『ソラーナ・ユールキア』を発売。女性の声を反映させ、「ふれ愛キッチン」と「家事楽ピット」で家

事動線を20%短縮する「家事楽スタイル」を提案し、女性が輝き、家族の時間が楽しくなる住まいとして展開しご好評をいただいています。

ソラーナ・ユールキア

ひとつのプランで、外観シルエット(屋根形状)3タイプをご用意しています。

寄棟



切妻



片流れ+フラット



家事楽スタイル

「ふれ愛キッチン」+「家事楽ピット」の「家事楽スタイル」が、家事をラクに、くらしを楽しくします。





資産活用事業のうち賃貸住宅については、光触媒のタイル外壁と最高ランクの耐震性能(耐震等級3)を備えたオール電化賃貸住宅『エルメゾンネクスト』を4タイプ発売しました。また、平成19年9月には、パナホーム不動産株

式会社を設立し、賃貸住宅の企画・提案から、設計・建設、お引渡し後の賃貸管理や入居募集、リフレッシュ工事まで、お客様に安心してお任せいただける資産活用のサポート体制を構築しています。

エルメゾンネクスト

さまざまな立地環境や事業プランに対応できるよう4タイプをご用意しています。

重ね建てタイプ(平成19年6月発売)



戸建貸家タイプ(平成19年6月発売)



階段室タイプ(平成20年1月発売)



片廊下タイプ(平成20年1月発売)





戸建分譲では、人と環境にやさしい街づくり「エコライフタウン」の展開を行う一方で、松下グループとのコラボ事業を積極的に推進しました。

マンション分譲では、松下グループの寮・社宅などの跡地を活用するとともに、オール電化仕様を採用しました。

戸建分譲

パナホームシティ西神南Ⅲ（神戸市西区）



コンチェルトヒルズ響奏の丘 横浜上星川（横浜市保土ヶ谷区）



マンション分譲

パークナード新北野（大阪市淀川区）



パークナード綱島東公園（横浜市港北区）





リフォーム事業については、全国各地の松下グループショールームを活用してリフォームフェアを開催したほか、東京電力様とのコラボによる「家楽(kagaku)2008」を

TEPCO銀座館で開催し、好評を博しました。一方、松下グループの最新設備を組み合わせた「特撰リフォームパック」をライフスタイル別・インテリア別に展開しました。

リフォームフェアの開催

匠のリフォームセミナー



家楽(kagaku)2008



特撰リフォームパックの推進

価格と仕様を明快にパッケージ化した「特撰リフォームパック」によるリフォーム提案を推進しました。

キッチン+水まわりジョイフルセレクション



宿泊体験モデルハウス



当社では、松下グループの総合力を結集し、住空間・最新設備・最新家電を装備した住宅にお泊りいただき、見て触れてご納得いただく「宿泊体験モデルハウス」を展開中です。

「宿泊体験モデルハウス」は、試着や試乗と同じように、お客様が人生で最も高額なお買い物をされる前に、実際にパナホームにお泊りいただくことにより、“家まるごと松

下”の強みをご家族の皆様が身近に体験し、住まい心地や住まいづくりの考え方をよりご理解いただく場となっています。

今後、「宿泊体験モデルハウス」の本格稼働による成約率向上を目指し、平成20年度中に全国100棟の開設を進めていきます。

Switch! House世田谷



EL・PanaHome夙川



宿泊体験ホームシアター



宿泊体験キッチン



宿泊体験モデルハウスについて
詳しくはこちら
<http://www.panahome.jp/>



「松下グループ エコアイデア宣言」のもと、すべての家づくりプロセスにおいて、CO₂削減を意識して事業活動を進めています。特に、快適さと省エネルギーが両

立する「生活快適エコライフ住宅」の普及や「エコライフ・リフォーム」の提案を通じて、お客様のご家庭から排出されるCO₂の削減に努めています。

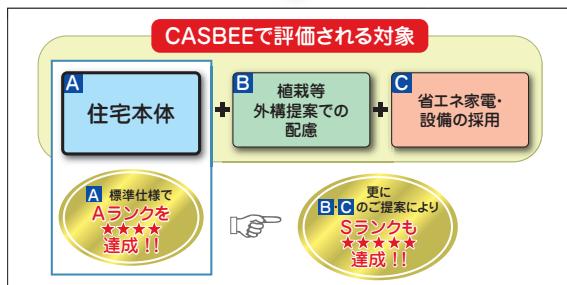
「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック2007」特別賞を受賞

戸建住宅の「ソーナ・シリーズ」が評価され、このほど、躯体と設備トータルでの省エネ・省CO₂に優れたオール電化住宅を表彰する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリック2007」の特別賞を受賞しました。

CASBEEでAランク・Sランクを達成

新築の戸建住宅における【建物+外構+家電・設備機器】の環境性能を評価する「CASBEE—すまい[戸建]」の積極的な活用を推進しています。

パナホームの場合、標準仕様でAランクに該当しますが、さらに植栽などの外構提案や省エネ家電・設備の採用により最高等級のSランクの取得を推進します。



(財)日本地域開発センター(主務官庁:国土交通省)選出

※ CASBEE—すまい[戸建]
住宅の環境効率(BEE値)を、住宅の環境品質性能(Q)/住宅が外部に与える環境負荷(L)で算出し、5段階で評価するシステム。

連結業績ハイライト

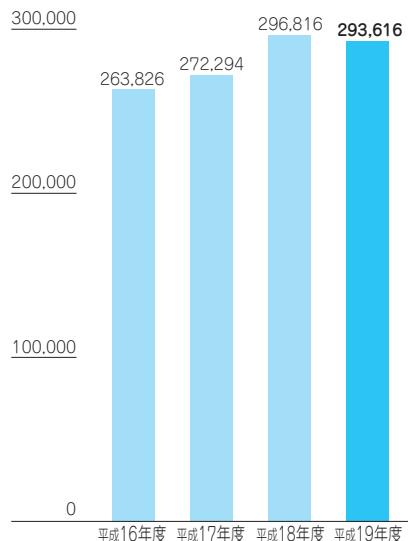
単位：百万円

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
売上高	263,826	272,294	296,816	293,616
営業利益	3,045	3,738	8,362	8,757
当期純利益(△純損失)	3,771	△2,701	5,239	△606
総資産	233,365	214,018	216,770	206,750
純資産	122,273	117,106	120,542	117,356

(注)平成16年度、平成17年度の純資産には、少数株主持分を含めておりません。

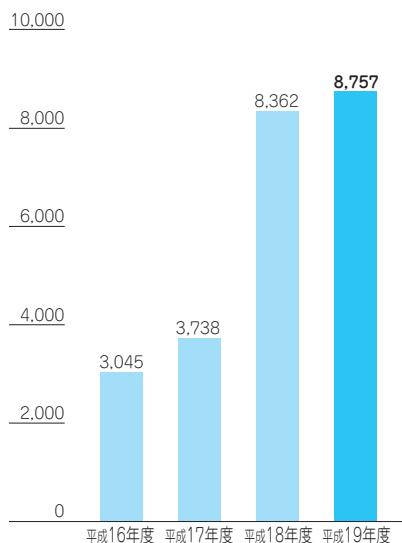
売上高

単位：百万円



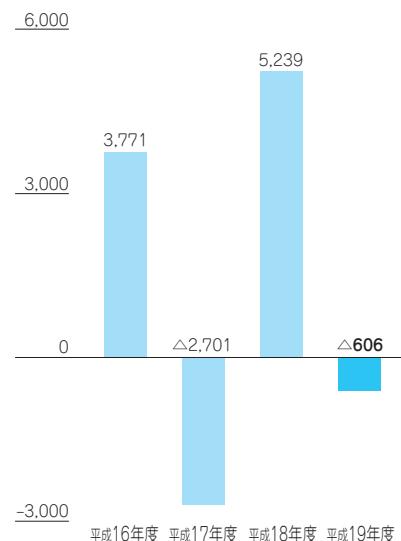
営業利益

単位：百万円



当期純利益

単位：百万円



連結貸借対照表

単位：百万円

	平成19年3月31日現在	平成20年3月31日現在
資産の部		
流動資産	129,812	128,103
固定資産	86,958	78,646
有形固定資産	45,611	40,638
無形固定資産	2,631	2,880
投資その他の資産	38,715	35,127
資産合計	216,770	206,750
負債の部		
流動負債	74,691	70,009
固定負債	21,536	19,384
負債合計	96,228	89,393
純資産の部		
株主資本	125,891	122,901
評価・換算差額等	△6,056	△6,468
少数株主持分	706	923
純資産合計	120,542	117,356
負債及び純資産合計	216,770	206,750

ポイント

連結貸借対照表

- **資産の部**
事業構造改革（4工場を2工場に集約、人員のスリム化など）の実行により、有形固定資産が減少したほか、特別退職加算金等の支払に伴い、金融資産が減少したことなどにより、100億円の減少となりました。
- **負債の部**
人員の減少に伴う退職給付引当金の取崩、仕掛工事減少による前受金、工事未払金の減少などにより、68億円の減少となりました。

配当

第51期の配当金につきましては、安定配当を継続し、1株当たり年間15円とさせていただきます。

連結株主資本等変動計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

単位：百万円

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	28,375	31,970	65,797	△251	125,891	592	△6,673	25	△6,056	706	120,542
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△2,521		△2,521						△2,521
当期純利益（△純損失）			△606		△606						△606
土地再評価差額金の取崩			91		91						91
自己株式の取得				△41	△41						△41
自己株式の処分		12		75	87						87
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△176	△91	△144	△412	216	△195
連結会計年度中の変動額合計	—	12	△3,035	33	△2,990	△176	△91	△144	△412	216	△3,185
平成20年3月31日残高	28,375	31,982	62,761	△218	122,901	415	△6,764	△119	△6,468	923	117,356

連結損益計算書

単位：百万円

	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
売上高	296,816	293,616
売上原価	225,398	223,584
販売費及び一般管理費	63,055	61,274
営業利益	8,362	8,757
営業外収益	1,563	1,511
営業外費用	506	866
経常利益	9,419	9,402
特別利益	62	419
特別損失	2,590	11,009
税金等調整前当期純利益(△純損失)	6,892	△1,187
法人税、住民税及び事業税	279	315
法人税等調整額	1,321	△863
少数株主利益	52	-
少数株主損失	-	33
当期純利益(△純損失)	5,239	△606

ポイント

■ 連結損益計算書

住宅市場の悪化による購買意欲の低下もあり、連結売上高は減少となりましたが、事業構造改革効果などにより費用が減少したため、連結営業利益は4億円の増加となりました。また、連結当期純利益は、事業構造改革費用として106億円を特別損失に計上したことにより、6億円の損失となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

	平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,114	△10,167
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	10,992	4,177
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,044	△2,753
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	7	2
V 現金及び現金同等物の増加額 (△減少額)	841	△8,740
VI 現金及び現金同等物の期首残高	54,220	56,630
VII 新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	1,568	984
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	56,630	48,873

ポイント

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

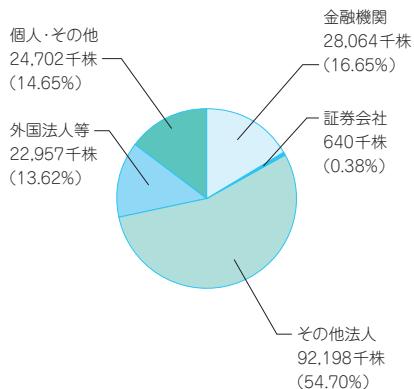
事業構造改革費用の支払などにより、現金及び現金同等物は、77億円の減少となりました。

株式の状況

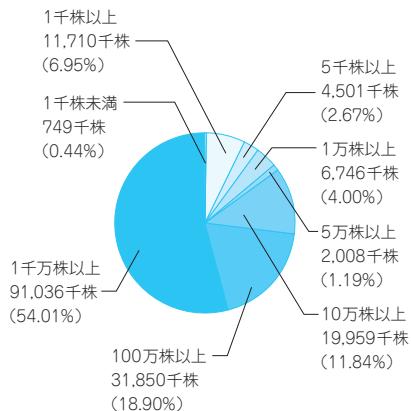
平成20年3月31日現在

発行済株式総数……………168,563,533株
株主総数……………11,484名

所有者別分布状況



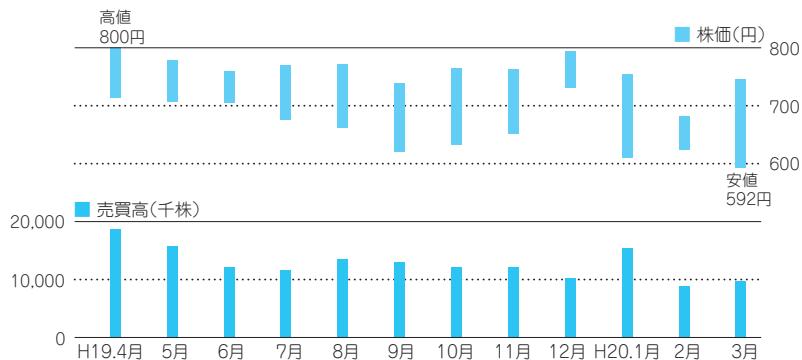
所有株数別分布状況



大株主

松下電器産業株式会社	45,518,317株
松下電工株式会社	45,518,317株
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシー サブアカウントアメリカンクライアント	4,905,000株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,066,000株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,996,000株
全国共済農業協同組合連合会	3,697,000株
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	2,532,000株
株式会社三井住友銀行	2,358,726株
パナホーム社員持株会	2,065,442株
ザバンク オブ ニューヨーク トリーティ ジャスデック アカウント	1,950,000株

株価の推移



会社情報

会社の概要

平成20年3月31日現在

社名 パナホーム株式会社
本社 〒560-8543
大阪府豊中市新千里西町1丁目1番4号
(06) 6834-5111
設立 昭和38年7月1日
資本金 283億7,592万3,130円
従業員数 4,389名

役員

平成20年6月25日現在

取締役社長	上田 勉
取締役・専務執行役員	楠 光男
取締役・常務執行役員	小林 昭
取締役・常務執行役員	渡部 幸二
取締役・常務執行役員	野々村 英彦
取締役・執行役員	安原 裕文
常任監査役(常勤)	児玉 至光
監査役(常勤)	中谷 茂
監査役	出水 順
執行役員	丹原 悦郎
執行役員	山口 廣喜
執行役員	山田 富治
執行役員	島山 誠
執行役員	鶴田 芳文
執行役員	永田 博彦
執行役員	平澤 博士
執行役員	酒井 敏光
執行役員	中田 充彦
執行役員	北川 賀津雄
執行役員	灘 将人
執行役員	真鍋 正司

(注)

1. 上田 勉および楠 光男は、代表取締役であります。
2. 中谷 茂および出水 順は、社外監査役であります。

株主情報

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月に開催いたします。
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
公告の方法 当社のホームページに掲載します。
(<http://www.panahome.jp/ir/>)
上場証券取引所 東京証券取引所、大阪証券取引所
証券コード 1924
単元株式数 1,000株
株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
同取次所 住友信託銀行株式会社 全国各支店

株主インフォメーション

保有株数が1,000株未満の株主様へ

次の方法により1,000株にするか、または売却することができます。

● 1,000株にする方法

「単元未満株式の買増請求制度」をご利用ください。

これは、ご所有の単元未満株式(1,000株未満の株式)の不足分を買増して1,000株(1単元)とすることができる制度です。
(例えば600株をご所有の場合、400株を買増して1,000株にできます。)

● 売却する方法

「単元未満株式の買取請求制度」をご利用ください。

これは、ご所有の単元未満株式(1,000株未満の株式)を当社に買取請求していただくことにより現金に換金できる制度です。

配当金を郵便局(ゆうちょ銀行)で現金受取りされている株主様へ

銀行など(ゆうちょ銀行を含む)の預貯金口座への振込をおすすめします。

預貯金口座への振込により、より安全、確実に配当金をお受取りいただけます。

振込先は、銀行口座またはゆうちょ口座からお選びください。

株券をお手元(自宅、貸金庫など)にお持ちの株主様へ

お手元の株券につき次の点をご確認ください。

- 株券はご本人名義になっていますか?
ご本人名義でない場合は、必ず早急に名義書換をお願いいたします。
- 証券会社に株券を預けていますか?
お手元に株券をお持ちのままの場合は、証券会社に口座を開設し、株券をお預けすることをおすすめします。

【株券電子化後(平成21年1月予定)】

- 特別口座(※)が自動的に開設されますが、この口座では株式の売買ができません。
- 株式を売買するには、証券会社での口座開設とともに、特別口座からの株式振替手続きが必要です。

※配当金のお受取りなど、株主様の権利を確保することに限定した口座です。

これらお手続きをはじめ、株式の名義書換、住所変更、その他株式事務に関するお問合せ先(※)

- 郵便物の送付先
〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 電話照会先
(住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417
(その他のご照会) ☎0120-176-417
- インターネットホームページ
<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

※証券会社の口座開設につきましては、各証券会社へお問合せください。

パナホームグループの主要な営業拠点・工場

平成20年6月25日現在

支社・支店

〔北海道・東北地区〕

東北・北海道支社 宮城県仙台市 022-371-6811

〔関東地区〕

新潟支店 新潟市 025-281-8746

茨城支社 茨城県水戸市 029-246-1231

埼玉支社 埼玉県さいたま市 048-653-8918

千葉支社 千葉市 043-204-8714

東京東支社 東京都豊島区 03-5979-8746

東京支社 東京都新宿区 03-3343-2661

首都圏環境開発支社 東京都港区 03-5441-6311

東京特建支店 東京都港区 03-3769-8261

神奈川支社 神奈川県横浜市 045-913-6811

〔中部地区〕

北陸支店 石川県金沢市 076-280-0746

名古屋支社 愛知県名古屋市 052-703-6451

中部環境開発支社 愛知県名古屋市 052-709-3567

岐阜支店 岐阜市 058-275-1234

三重支社 三重県津市 059-223-1888

〔近畿地区〕

奈良支社 奈良市 0742-36-5857

大阪支社 大阪府豊中市 06-6834-8000

近畿環境開発支社 大阪府豊中市 06-6834-8570

近畿特建支社 大阪市 06-4308-6324

神戸支社 兵庫県神戸市 078-392-8746

〔中四国地区〕

東中国支社 岡山市 086-246-3777

西中国支社 広島市 082-276-8746

四国支社 香川県高松市 087-868-7111

〔九州地区〕

九州支社 福岡県三井郡 0942-23-2061

沖縄支店 沖縄市 098-939-3511

販売会社

〔関東地区〕

(株)パナホーム北関東	栃木県宇都宮市	028-660-8800
(株)パナホームセキショウ	茨城県筑西市	0296-25-1682
埼玉西パナホーム(株)	埼玉県所沢市	042-992-1101
(株)パナホーム多摩	東京都立川市	042-528-1211
神奈川西パナホーム(株)	神奈川県平塚市	0463-24-1121
(株)パナホーム山梨	山梨県甲府市	055-228-7221

〔中部地区〕

(株)パナホーム東海	長野市	026-227-3992
(株)パナホーム長野中央	長野県松本市	0263-47-8766
(株)パナホーム静岡	静岡県浜松市	053-457-1191
(株)パナホーム知多	愛知県半田市	0569-22-8746
(株)パナホーム愛岐	岐阜県各務原市	058-383-6245

〔近畿地区〕

(株)パナホーム伊賀	三重県名張市	0595-65-2155
(株)パナホーム滋賀	滋賀県栗東市	077-552-8746
京都パナホーム(株)	京都市	075-591-1234
(株)パナホーム和歌山	和歌山市	073-422-8746
(株)パナホーム兵庫	兵庫県姫路市	079-224-8746

〔九州地区〕

(株)パナホーム北九州	福岡県北九州市	093-921-7100
(株)パナホーム大分	大分市	097-537-3221
(株)松栄パナホーム熊本	熊本市	096-379-4020

造園工事会社

(株)ナテックス 東京都港区 03-5419-6411

賃貸管理・不動産会社

パナホーム不動産(株) 大阪府豊中市 06-6834-3816

工場

本社工場 滋賀県東近江市
筑波工場 茨城県つくばみらい市

(注)上記の各社をはじめ、パナホームグループには、パナホーム代理店が各地域にごさいます。